

平面図 (1) S=1/500



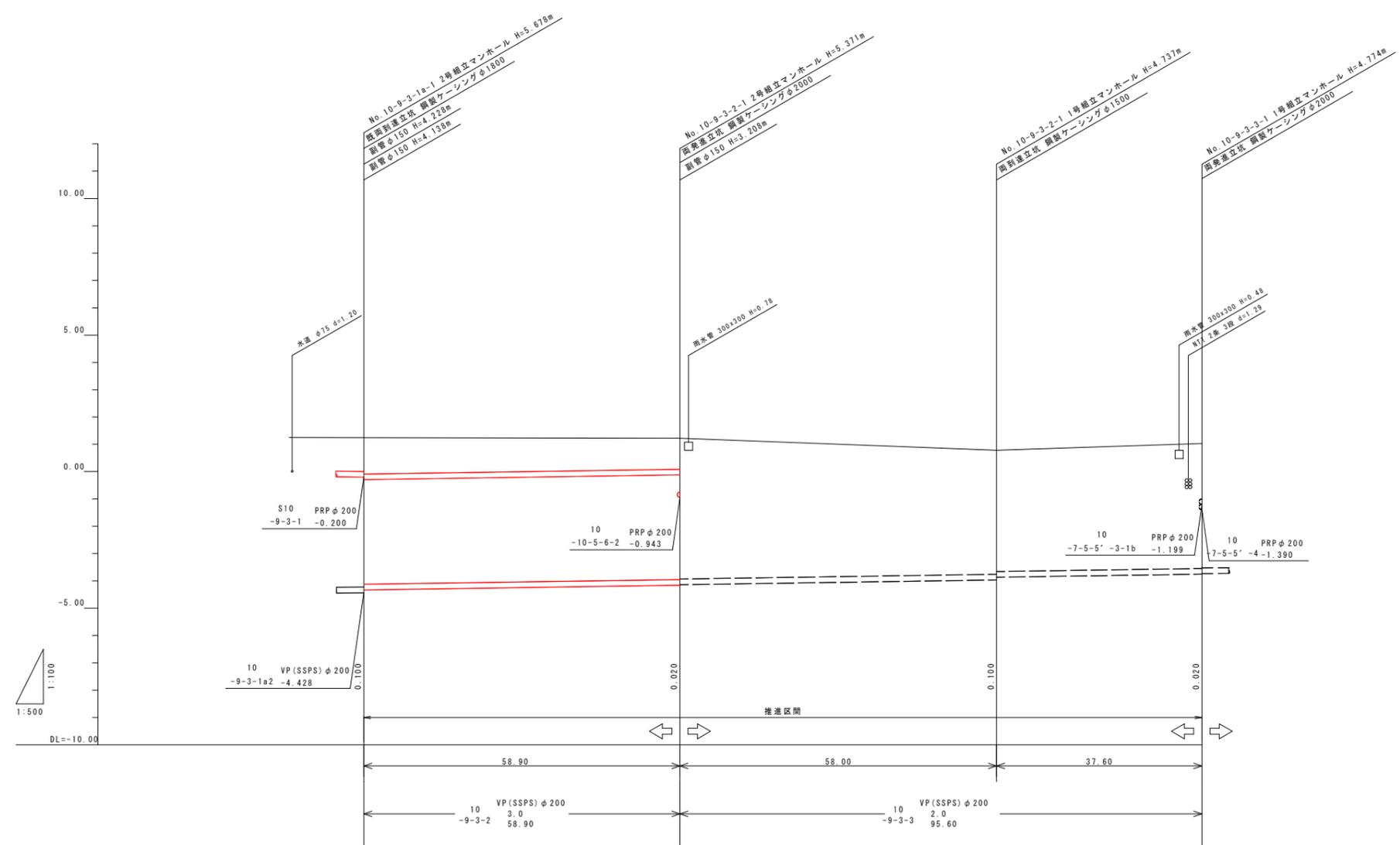
平面図 (2) S=1/500



図面番号	第 2 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	平面図 (2)	S=1/500	
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和 7 年度
係員	課長	副課長	主査
	係長	設計	製図
鳴門市都市建設部下水道課			



縦断図(1) SV=1/100 SH=1/500

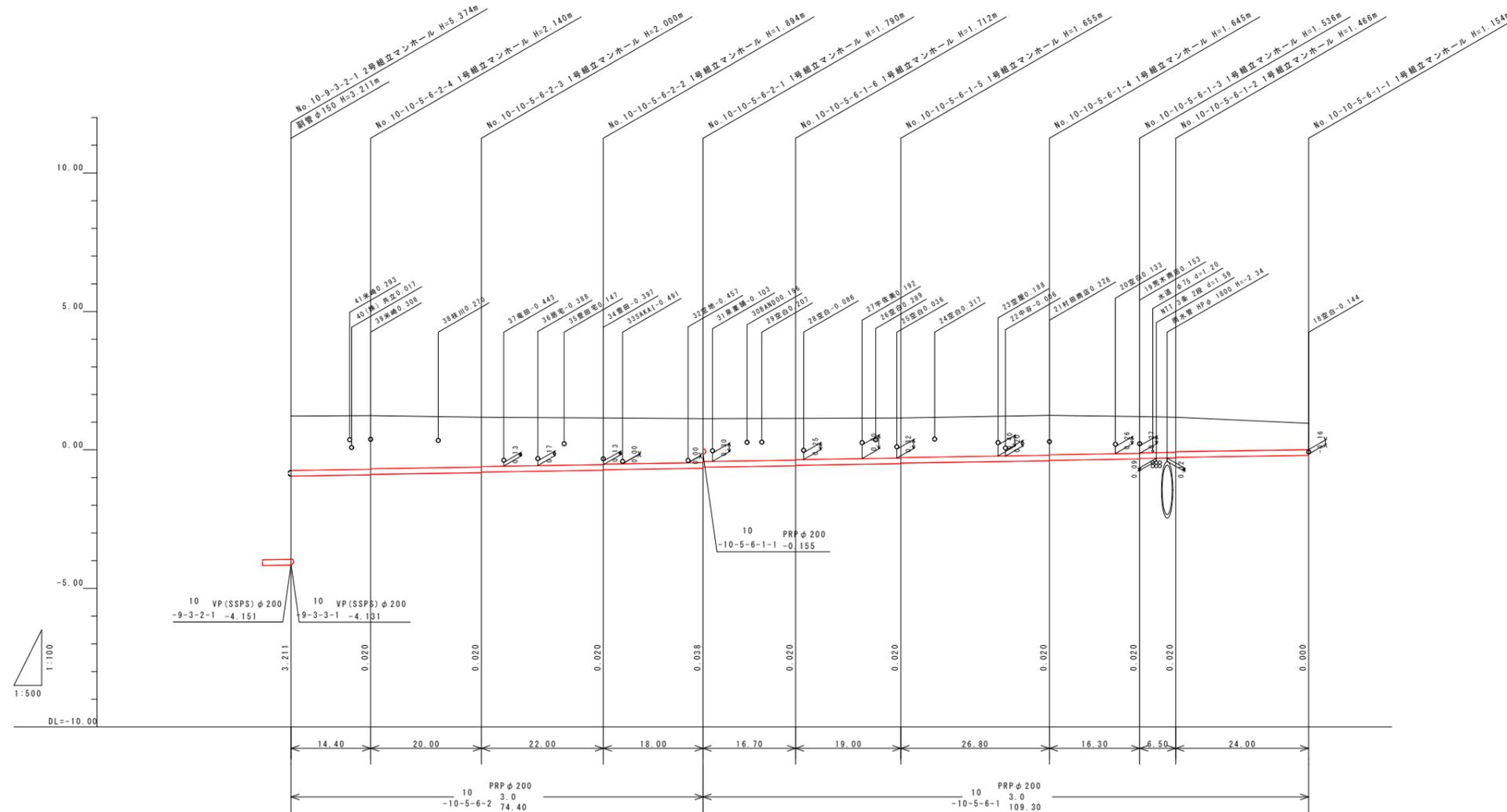


計画地盤高	1.25	1.22	0.78	1.03
土被り	5.37	5.17 5.15	4.55 4.43	4.57
管底高	-4.328	-4.151 -4.131	-3.957 -3.857	-3.744
掘削深	5.59	5.38 5.36	4.75 4.63	4.79
区間距離	0.00	57.90	58.00	37.60
追加距離	0.00	57.90	115.90	153.5
測点	10-9-3-1a-1	10-9-3-2-1	10-9-3-2-1	10-9-3-3-1

1 工区

図面番号	第 4 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	縦断図(1) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査係長
	設計	製図	照査
鳴門市都市建設部下水道課			

縦断図(2) SV=1/100 SH=1/500

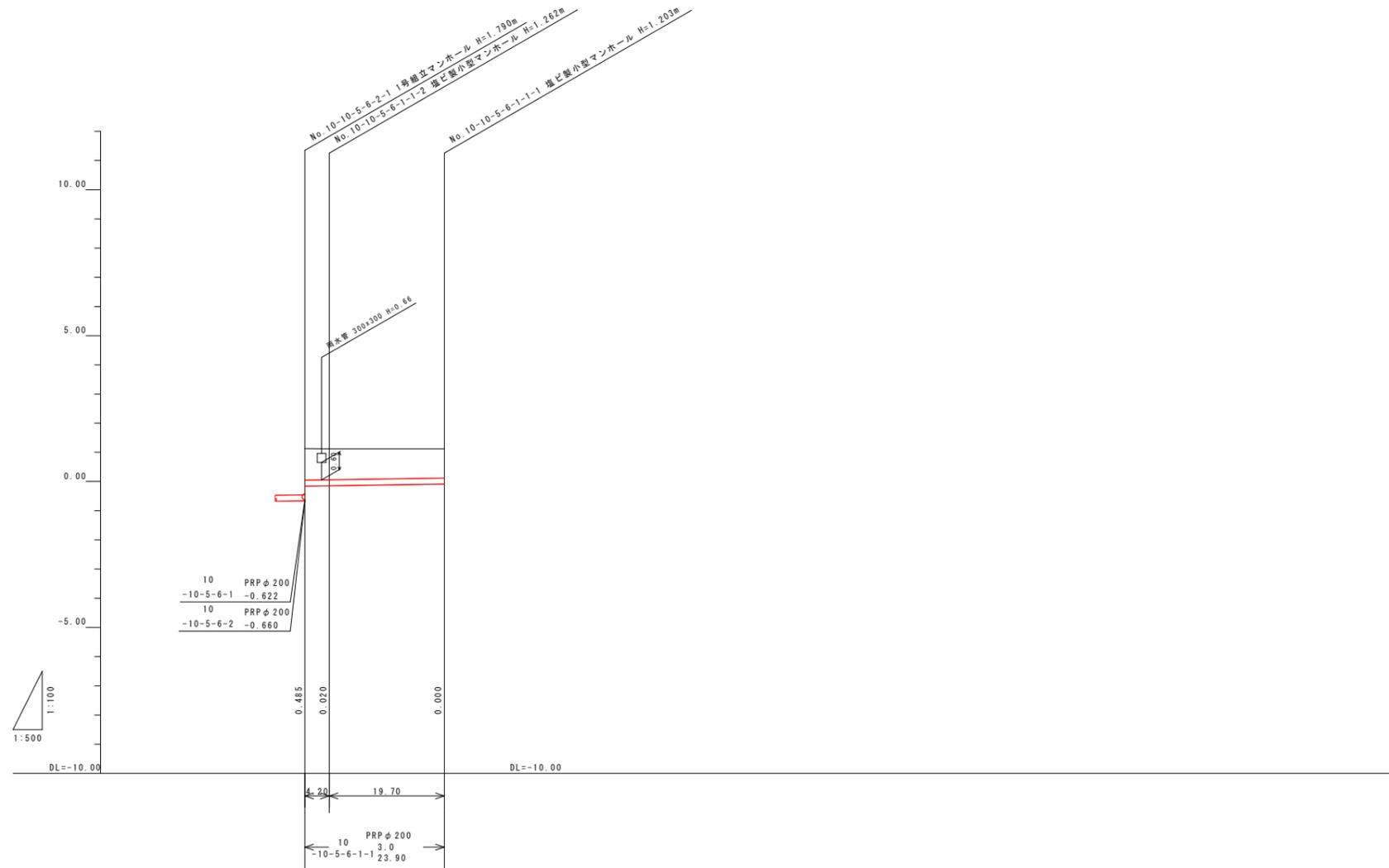


計画地盤高	1.22	1.24	1.18	1.16	1.13	1.14	1.16	1.25	1.21	1.18	0.96
土被り	1.96	1.94	1.92	1.90	1.69	1.51	1.45	1.44	1.32	1.26	0.95
管底高	-0.943	-0.900	-0.800	-0.734	-0.660	-0.522	-0.485	-0.385	-0.326	-0.286	-0.194
掘削深	2.27	2.24	2.08	2.00	1.89	1.82	1.76	1.75	1.64	1.57	1.26
区間距離	0.00	14.40	20.00	22.00	18.00	16.70	19.00	24.80	16.30	6.50	24.00
追加距離	0.00	14.40	34.40	56.40	74.40	91.10	110.10	136.90	153.20	159.70	183.70
測点	10-9-3-2-1	10-10-5-6-2-4	10-10-5-6-2-3	10-10-5-6-2-2	10-10-5-6-2-1	10-10-5-6-1-6	10-10-5-6-1-5	10-10-5-6-1-4	10-10-5-6-1-3	10-10-5-6-1-2	10-10-5-6-1-1

1 工区

図面番号	第 5 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	縦断図(2) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査係長
	設計	製図	照査
鳴門市都市建設部下水道課			

縦断図(4) SV=1/100 SH=1/500

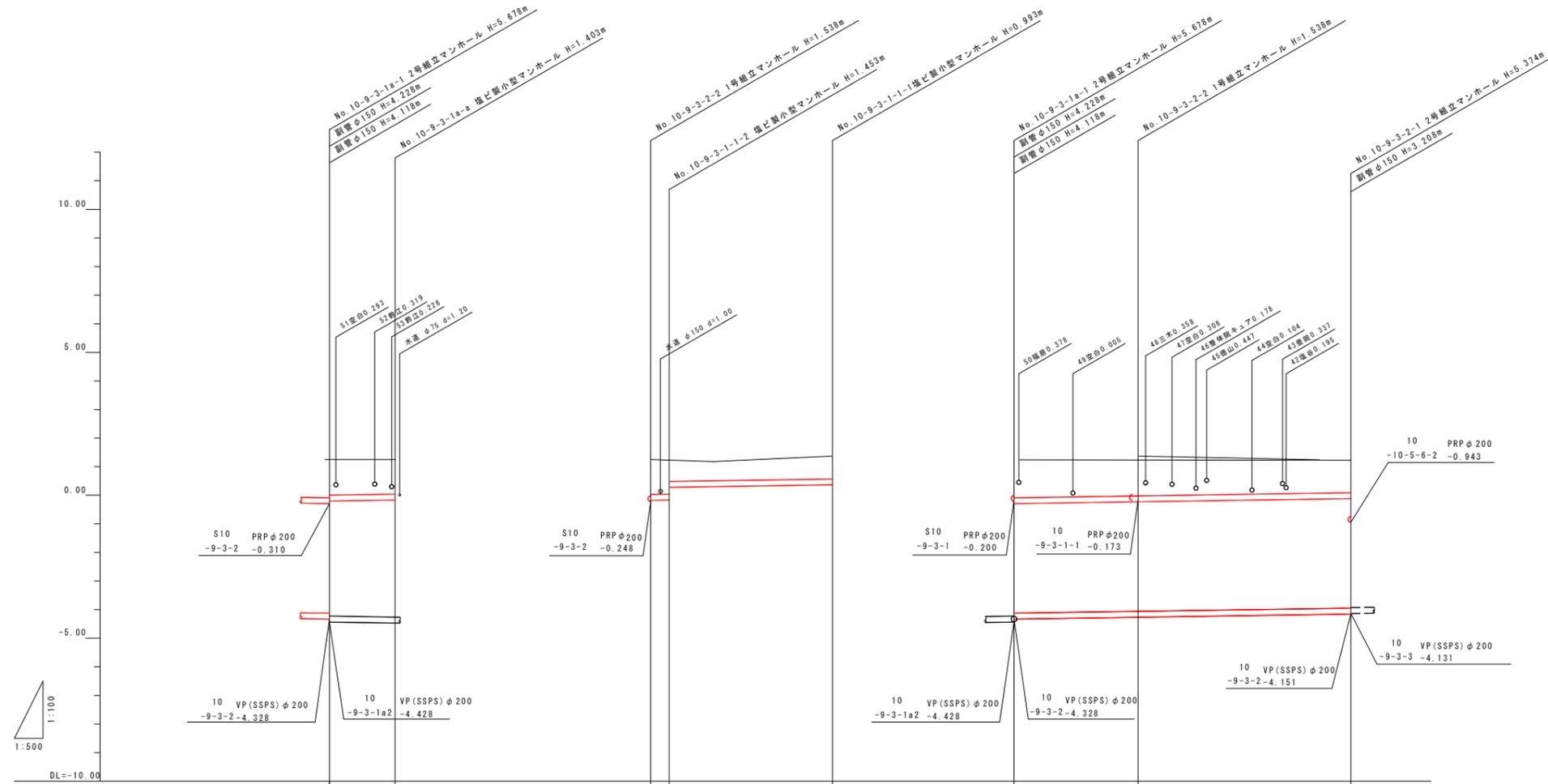


計画地盤高	1.13	1.12	1.12
土盛り	1.08	1.06	1.00
管底高	-0.155	-0.142	-0.083
掘削深	1.39	1.37	1.31
区間距離	0.00	4.20	19.70
追加距離	0.00	4.20	23.90
測点	10-10-5-6-2-1 10-10-5-6-1-1-2		10-10-5-6-1-1-1

1 工区

図面番号	第 6 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	縦断図(4) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査係長
	設計	製図	照査
鳴門市都市建設部下水道課			

縦断図(3) SV=1/100 SH=1/500



計画地盤高	1.25	1.24	1.29	1.28	1.37	1.25	1.29	1.22
土被り	1.25	1.20	1.26	1.25	0.80	1.36	1.29	1.13
管底高	-0.200	-0.166	-0.173	-0.163	0.367	-0.310	-0.248	-0.116
掘削深	1.44	1.41	1.57	1.59	1.11	1.66	1.64	1.44
区間距離	11.50	0.00	0.00	3.20	28.60	0.00	20.70	37.20
追加距離	11.50	0.00	0.00	3.20	31.80	0.00	20.70	57.90
測点	10-9-3-1a-1	10-9-3-1a-2	10-9-3-2-2	10-9-3-1-1-2	10-9-3-1-1-1	10-9-3-1a-1	10-9-3-2-2	10-9-3-2-1

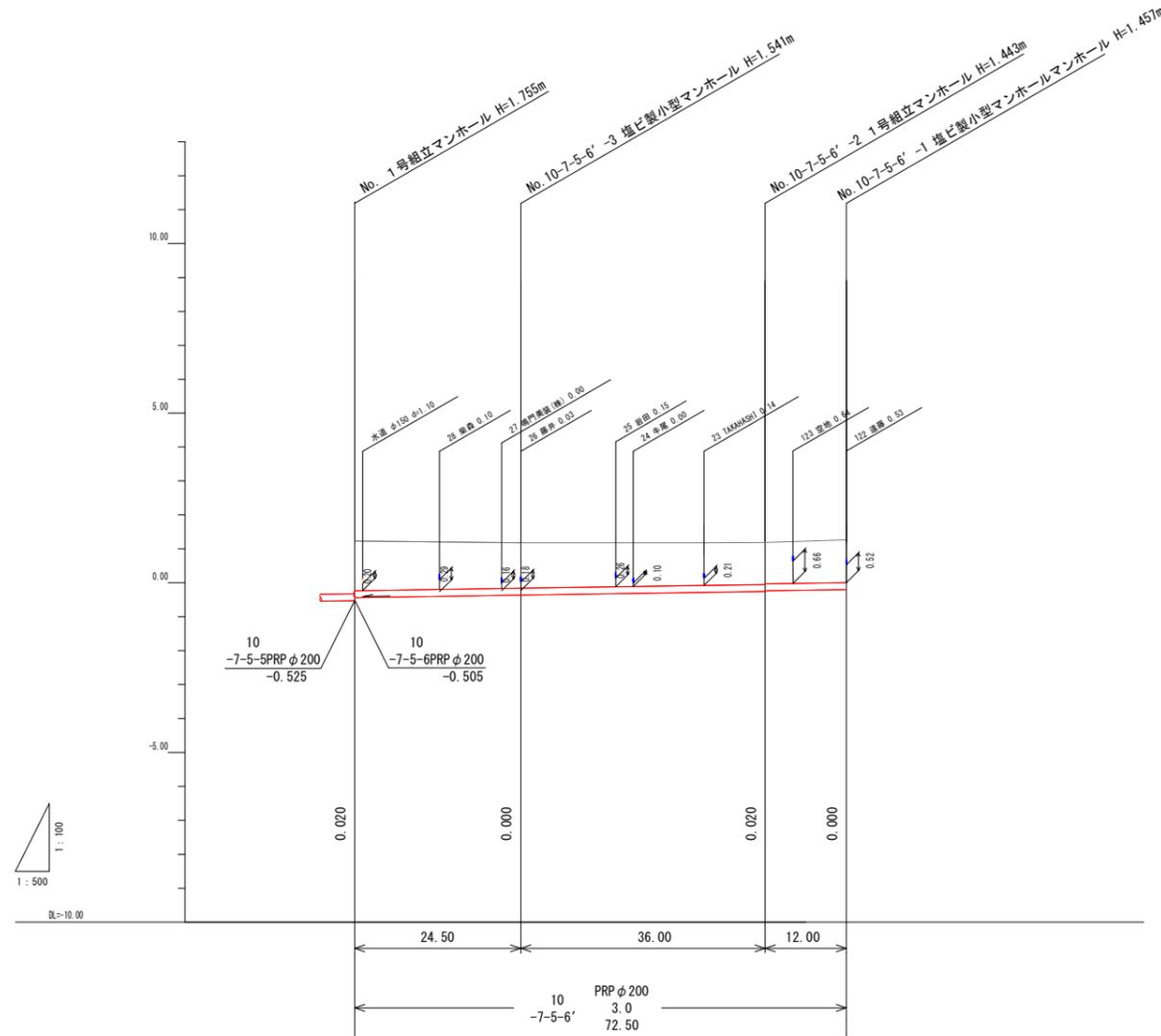
計画地盤高	1.25	1.24	1.29	1.28	1.37	1.25	1.29	1.22
土被り	1.25	1.20	1.26	1.25	0.80	1.36	1.29	1.13
管底高	-0.200	-0.166	-0.173	-0.163	0.367	-0.310	-0.248	-0.116
掘削深	1.44	1.41	1.57	1.59	1.11	1.66	1.64	1.44
区間距離	11.50	0.00	0.00	3.20	28.60	0.00	20.70	37.20
追加距離	11.50	0.00	0.00	3.20	31.80	0.00	20.70	57.90
測点	10-9-3-1a-1	10-9-3-1a-2	10-9-3-2-2	10-9-3-1-1-2	10-9-3-1-1-1	10-9-3-1a-1	10-9-3-2-2	10-9-3-2-1

1 工区

図面番号	第 7 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	縦断図(3) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査係長
	設計	製図	照査
鳴門市都市建設部下水道課			

縦断図(5)

SV=1/100  
SH=1/500



計画地盤高	1.23	1.18	1.19	1.26
土被り	1.53	1.41	1.24 1.22	1.25
管底高	-0.435	-0.361	-0.253 -0.233	-0.197
掘削深	1.84	1.71	1.55 1.53	1.56
区間距離	0.00	24.50	36.00	12.00
追加距離	0.00	24.50	60.50	72.50
測点		10-7-5-6'-3	10-7-5-6'-2	10-7-5-6'-1

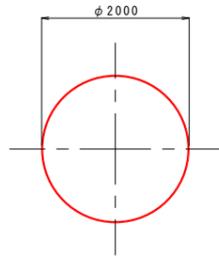
2 工 区

図面番号	第 8 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	縦断図(5) SV=1/100, SH=1/500		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係 員	課長	副課長	主査 係長 設計 製図 照査
鳴門市都市建設部下水道課			

# 鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ2000)

S=1:50

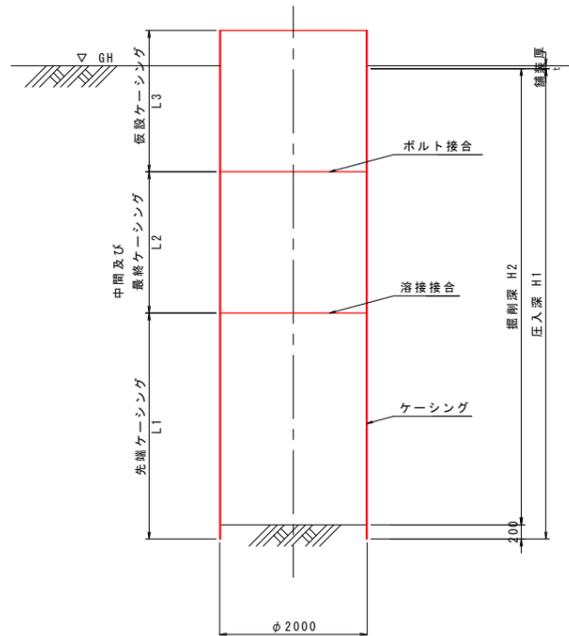
平面図



マンホール番号	立坑種別	地盤高 GH	管底高 FH	圧入深 H1	掘削深 H2	立坑深 H3	ケーシング				上部隙間 X	撤去長 L4	舗装厚 t	備考
							L	L1	L2	L3				
10-9-3-2-1	両発進	1.22	-4.151	6.981	6.781	5.821	6.000	2.400	1.400	2.000	0.121	1.379	0.040	

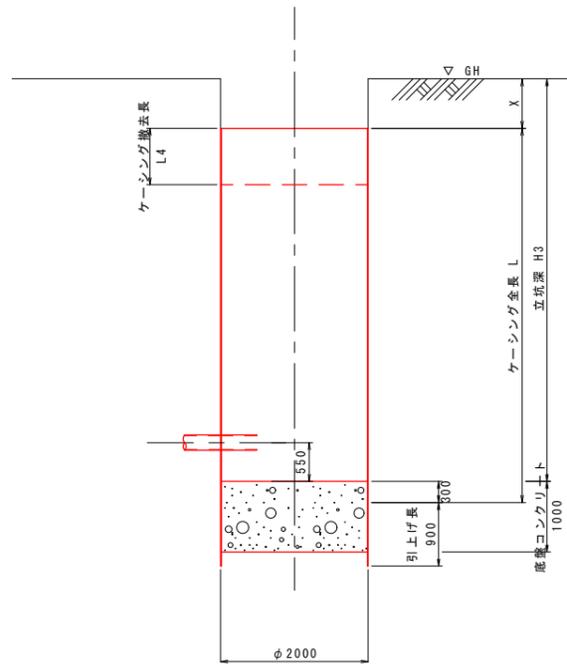
断面図

【圧入掘削完了図】



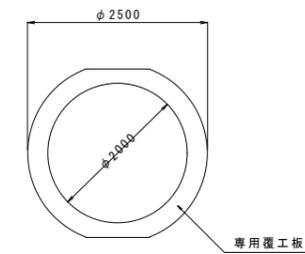
断面図

【立坑構築完了図】



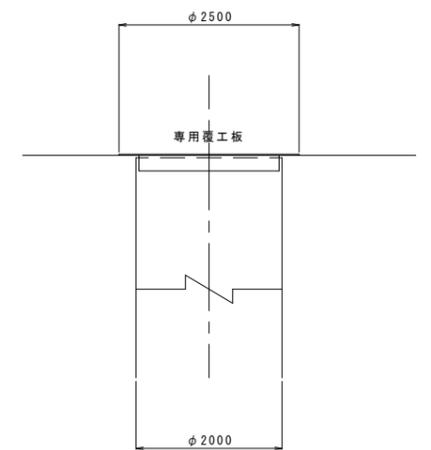
平面図

【簡易覆工板】



断面図

【簡易覆工板】

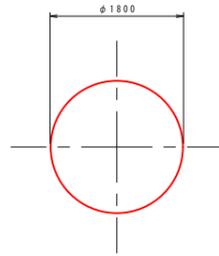


図面番号	第 9 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ2000) S=1/50		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査
	係長	設計	製図
	照査		
鳴門市都市建設部下水道課			

# 鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ1800)

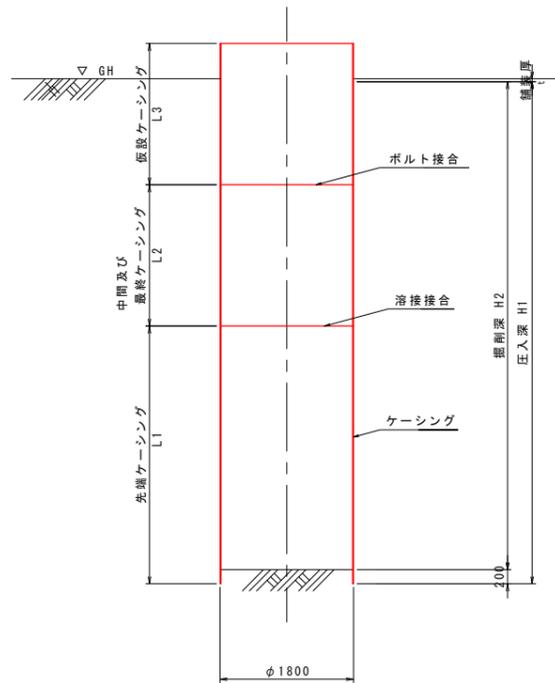
S=1:50

平面図

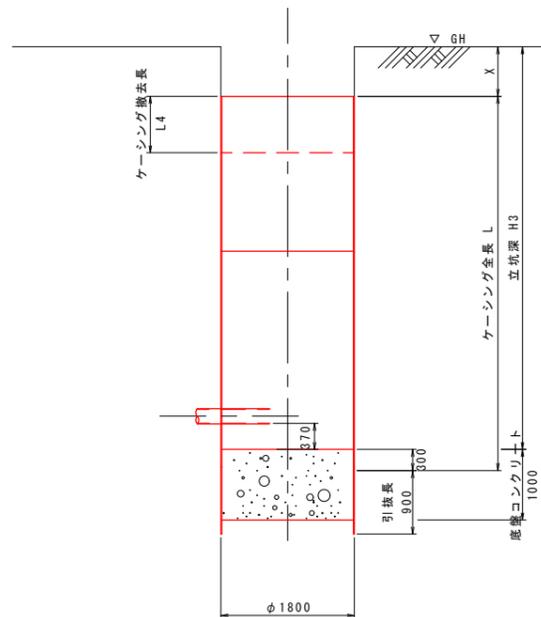


マンホール番号	立坑種別	地盤高 GH	管底高 FH	圧入深 H1	掘削深 H2	立坑深 H3	ケーシング				上部隙間 X	撤去長 L4	舗装厚 t	備考
							L	L1	L2	L3				
10-9-3-1a-1	両到達	1.25	-4.428	7.208	7.008	6.048	6.200			2.000	0.13	1.370	0.040	

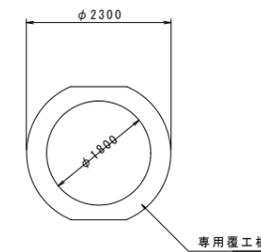
断面図  
【圧入掘削完了図】



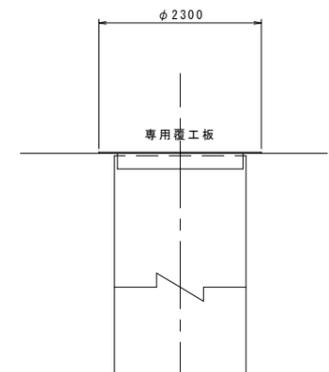
断面図  
【立坑構築完了図】



平面図  
【簡易覆工板】



断面図  
【簡易覆工板】



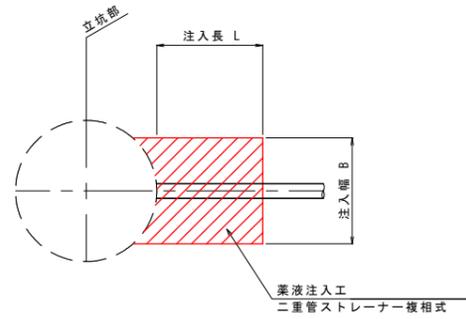
図面番号	第 10 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	鋼製ケーシング式立坑標準図 (φ1800)		S=1/50
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和 7 年度
係員	課長	副課長	主査 係長 設計 製図 照査
鳴門市都市建設部下水道課			

# 薬液注入工詳細図

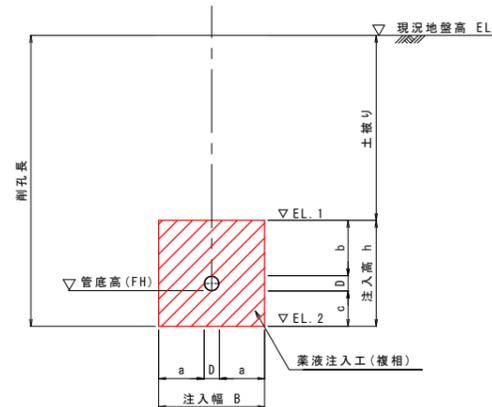
S=1:50

マンホール番号		地盤高	管径	管底高	D	a	b	c	B	h	L	EL. 1	EL. 2	削孔長	土被り
No.	方向	EL.	(mm)	EL.	(m)			(m)	(m)						
10-9-3-1a-1	下流														
	上流	1.25	200	-4.328	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	1.500	-2.536	-5.336	6.586	3.876
10-9-3-2-1	下流	1.22	200	-4.151	0.216	1.042	1.584	1.000	2.300	2.800	1.500	-2.359	-5.159	6.379	3.579
	上流														

平面図



断面図

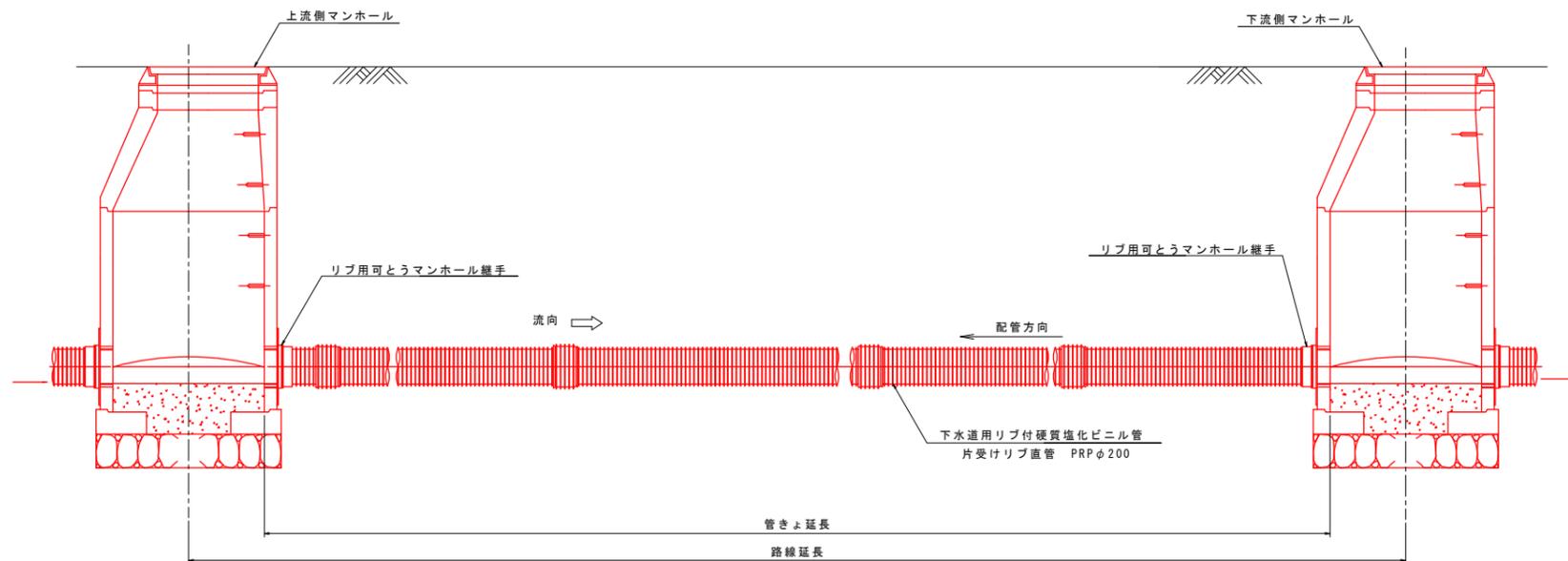


図面番号	第 11 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	薬液注入工詳細図		S=1/50
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和 7 年度
係員	課長	副課長	主査 係長 設計製図照査
鳴門市都市建設部下水道課			

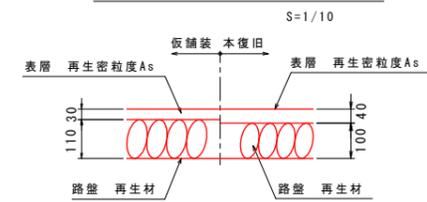
# 管布設標準図

S=1/20

(参考図)



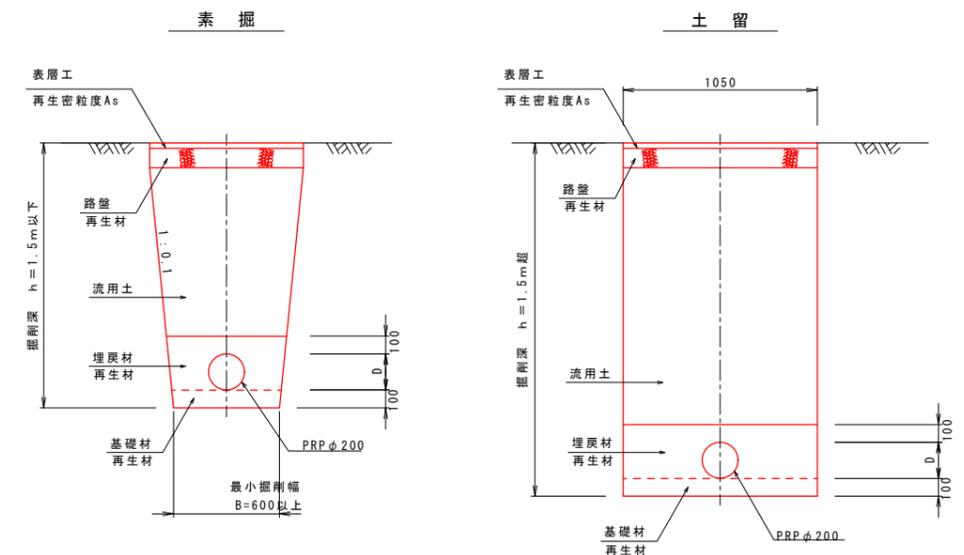
## アスファルト舗装復旧



(注記)

・本復旧の舗装厚および路盤厚は、発注者と協議の上で施工すること。

## 管布設断面図

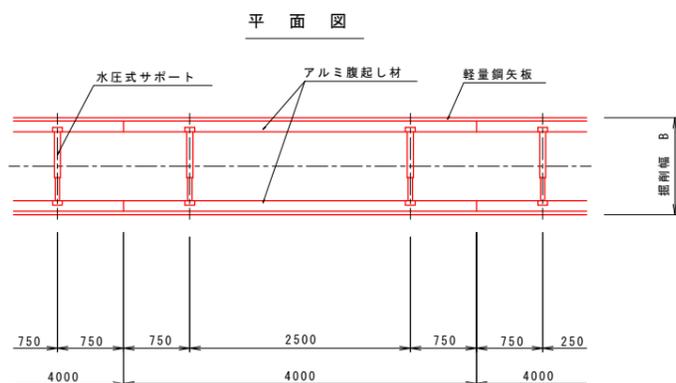


(注記)

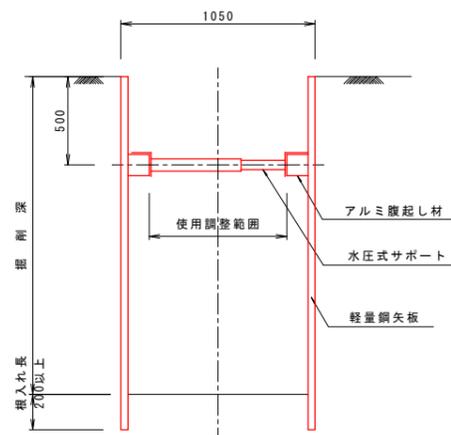
・本断面図は、リブ付き硬質塩化ビニル管φ200mmを対象としており、左記以外の管種・管径を使用する場合は発注者と協議の上で施工すること。  
 ・管路掘削は、地形及び現地の状況に応じて、適切な断面で施工すること。  
 ・管周りの再生材(碎石、砂)は、最大粒径40mm以下を使用すること。

## 仮設工標準図

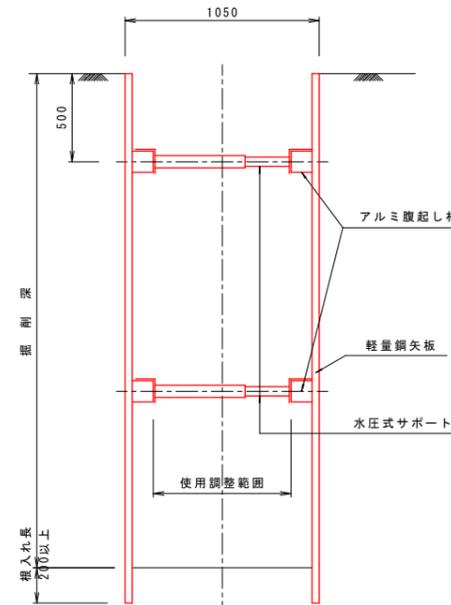
### 断面図



### 支保1段



### 支保2段



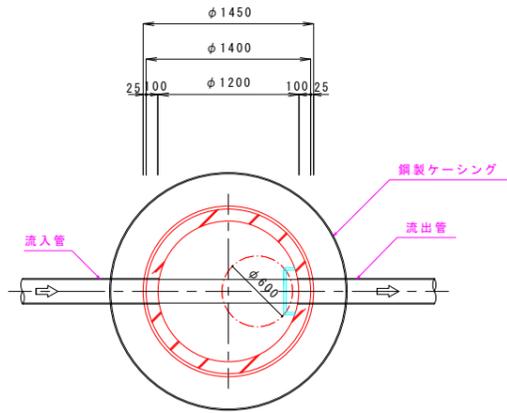
土留式 型式	部材長 (m)	掘削深 (H)	支保工段数 (段)
軽 量	2.00	1.50超～1.80m以下	1
鋼 矢 板	2.50	1.80超～2.00m以下	1
	2.50	2.00超～2.30m以下	2

図面番号	第 12 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	管布設標準図 S=1/20		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和 7 年度
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長
	設 計	製 図	照 査
鳴門市都市建設部下水道課			

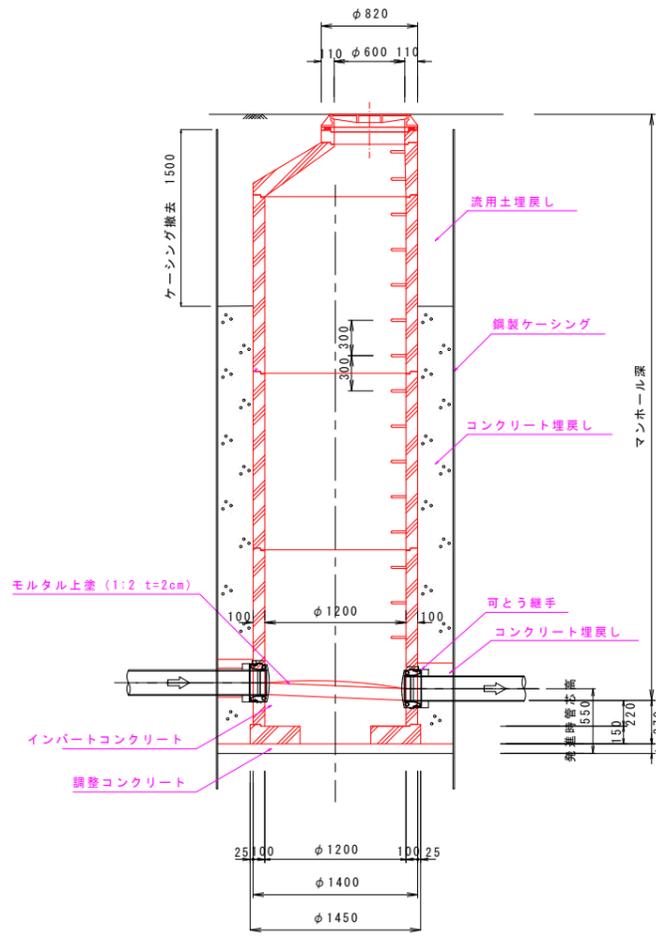
# 2号組立マンホール詳細図

S=1/30

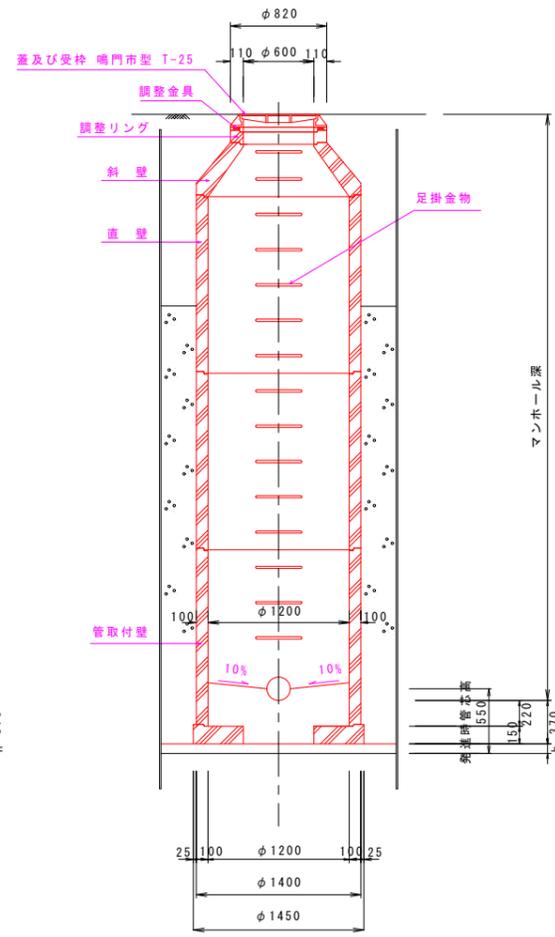
平面図



縦断面図



横断面図

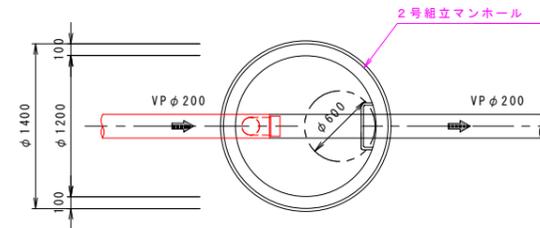


内副管構造図

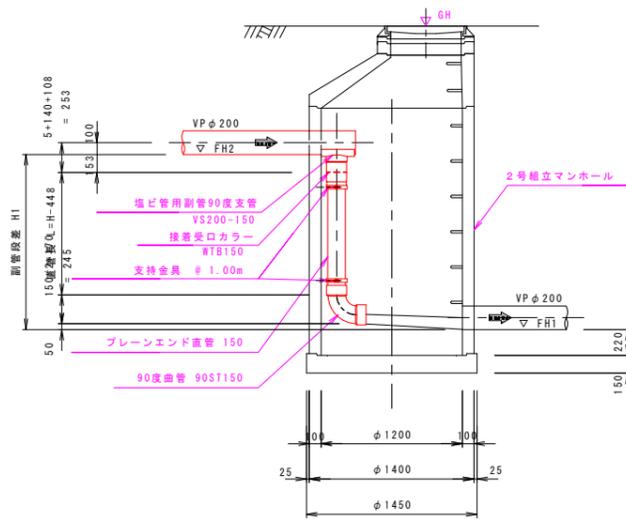
タイプ 1

(内副管の必要な流入管が推進用塩ビ管 (VP) の場合)

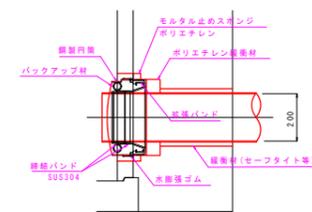
平面図



断面図



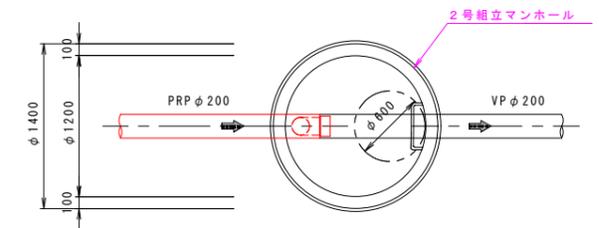
可とう継手詳細図 S=1/10



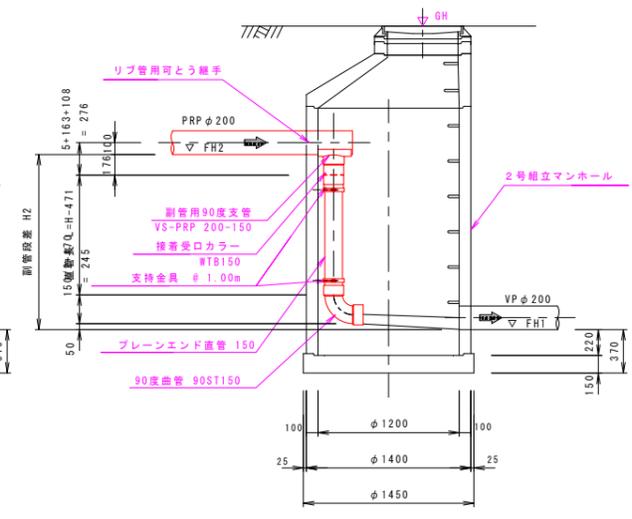
タイプ 2

(内副管の必要な流入管がリップ付塩ビ管 (PRP) の場合)

平面図



断面図

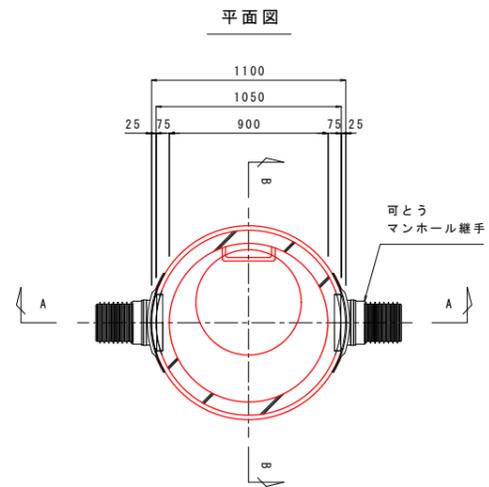


図面番号	第 13 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	2号組立マンホール詳細図		S=1/30
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査
	係長	設計	製図
			照査
鳴門市都市建設部 下水道課			

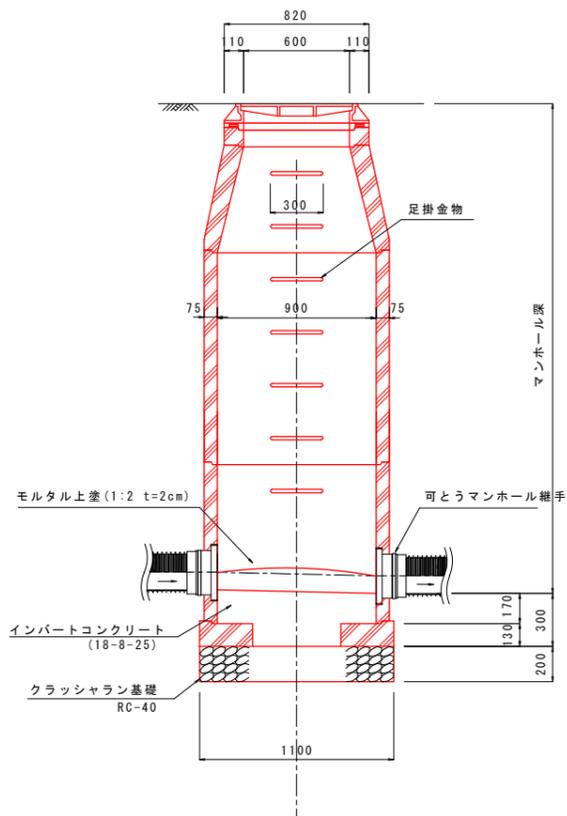
# 1号組立マンホール詳細図

S=1/20

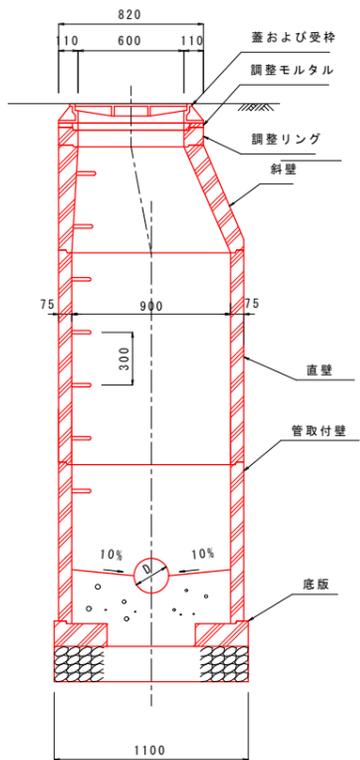
## 開削部



A-A断面

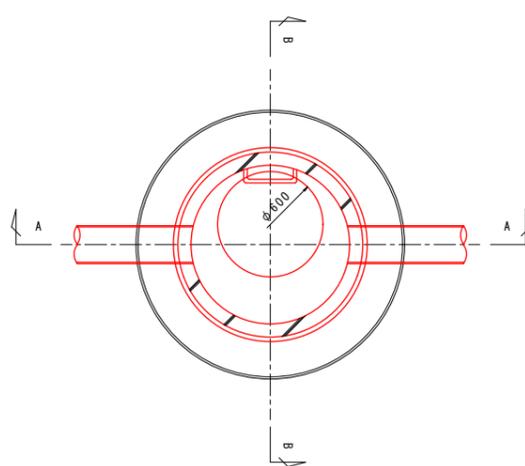


B-B断面



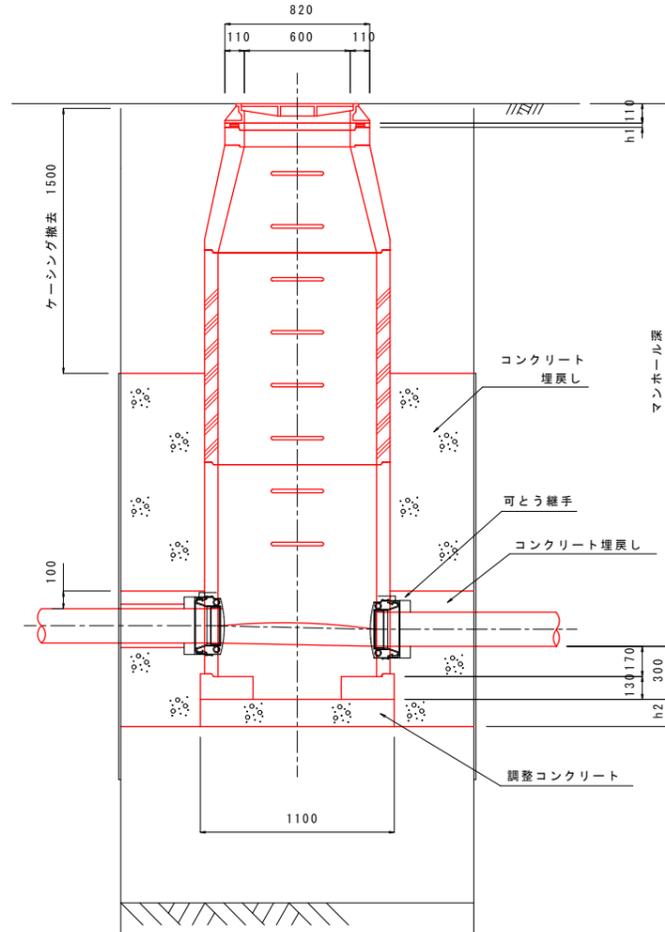
## 推進部

平面図



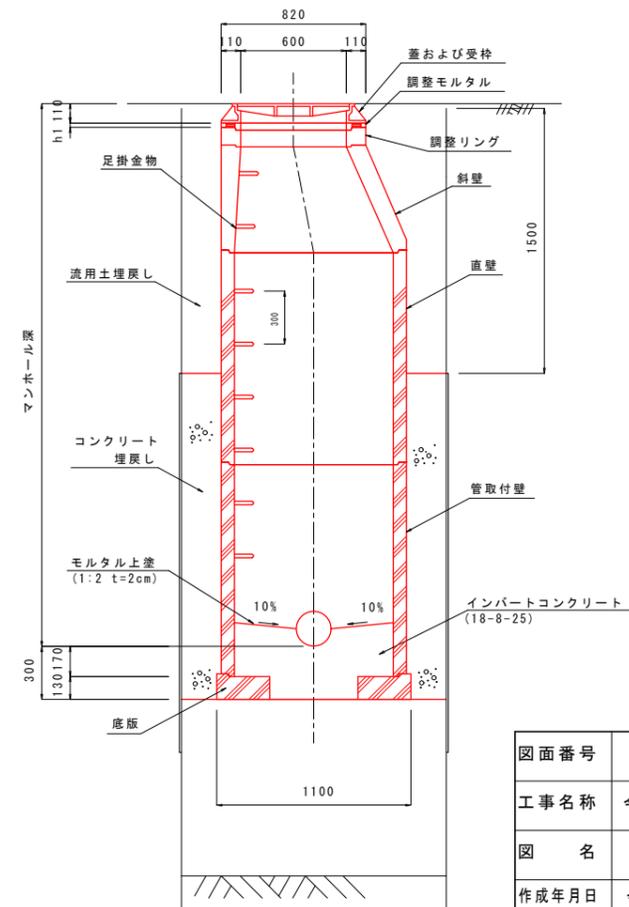
A-A断面図

φ2000ケーシングの場合

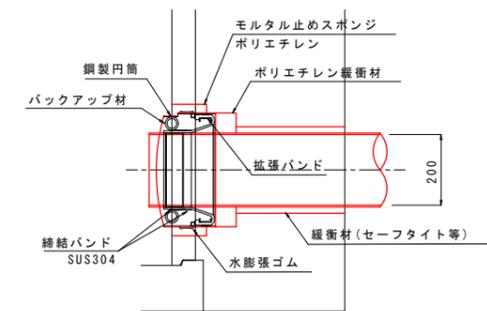


B-B断面図

φ1500ケーシングの場合



可とう継手詳細図 S=1/10

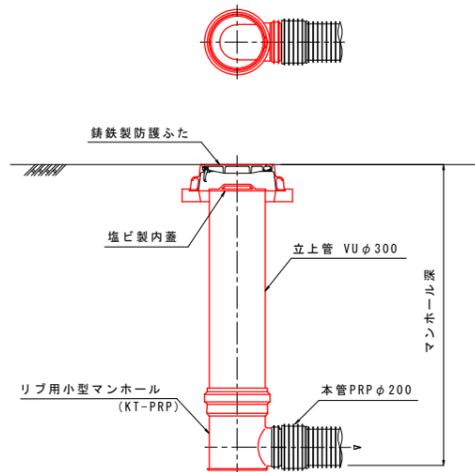


図面番号	第 14 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	1号組立マンホール詳細図		S=1/20
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査
	係長	設計	製図
			照査
鳴門市都市建設部 下水道課			

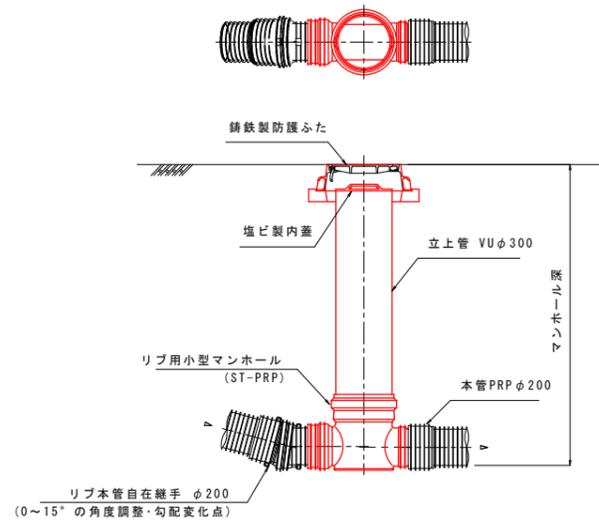
# 塩ビ小型マンホール詳細図

S=1/20

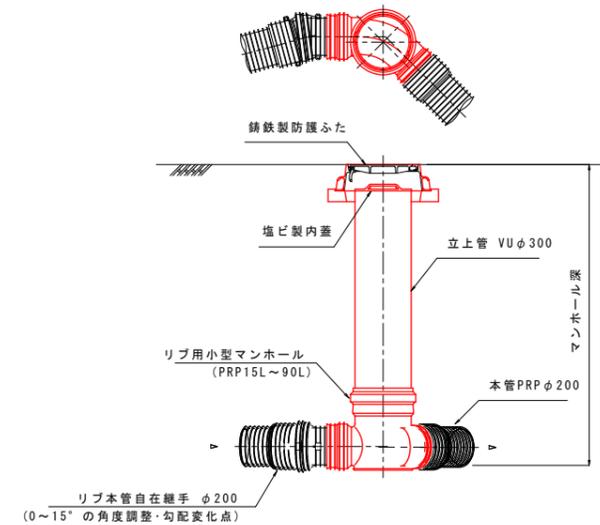
起点



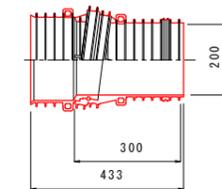
中間点



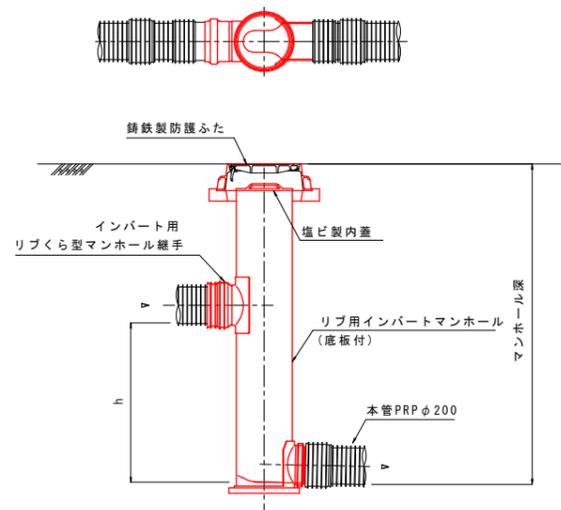
屈曲点



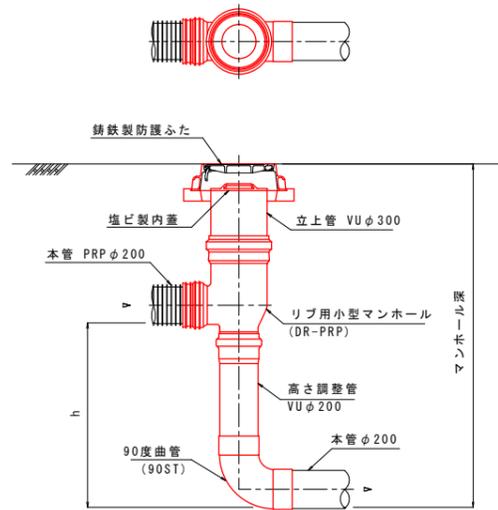
リブ本管自在継手 S=1:10



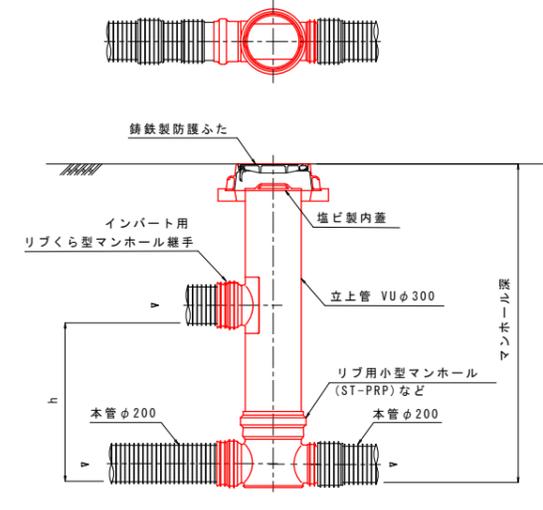
落差点(フリー)



落差点(ドロップ)



合流+落差点

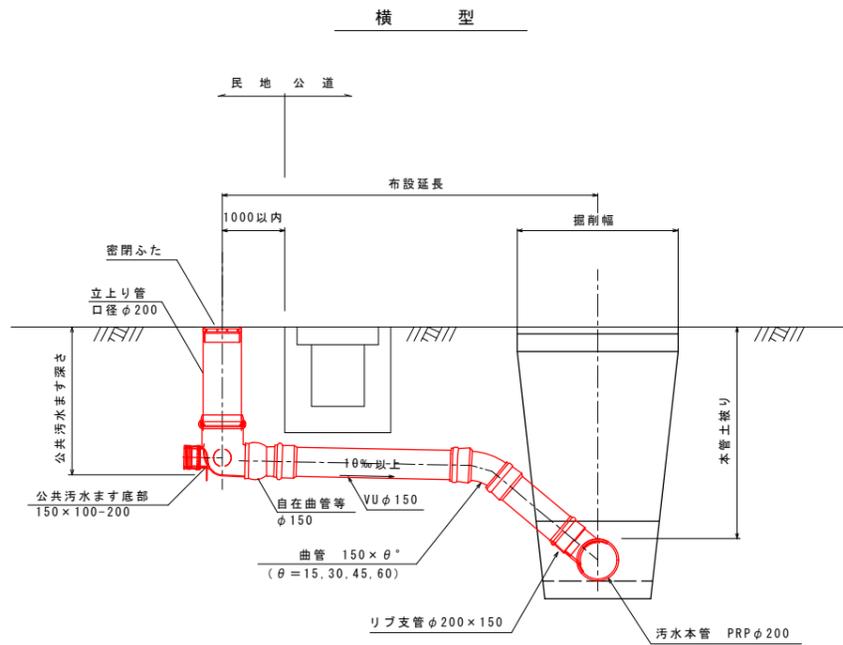


図面番号	第 15 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図 名	塩ビ小型マンホール詳細図		S=1/20
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和 7 年度
係 員	課 長	副課長	主 査 係 長 設 計 製 図 照 査
鳴 門 市 都 市 建 設 部 下 水 道 課			

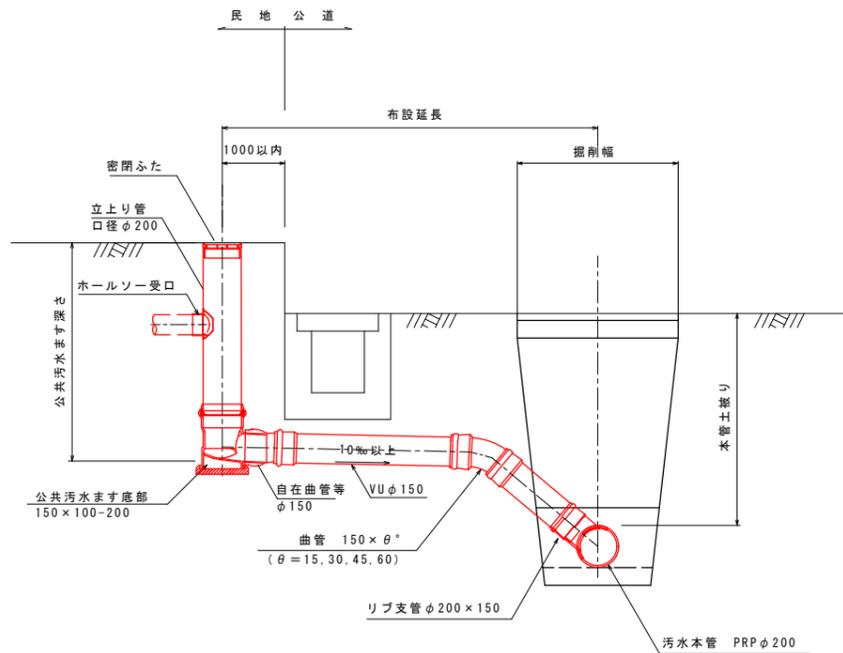
# 汚水取付管参考図

S=1/20

汚水取付管標準図

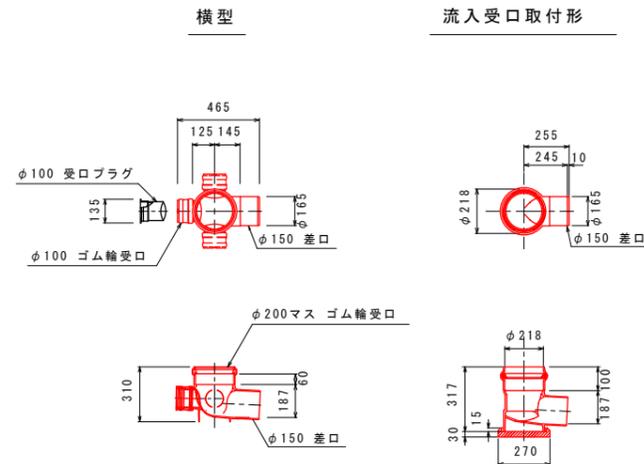


流入受口取付形



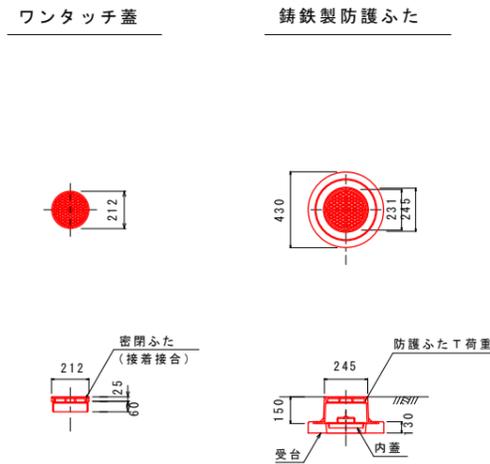
- (注記)
- ・取付管の接合は、ゴム輪接合又は接着接合とする。
  - ・接着接合は、受け口及び差し口の両面に接着剤を塗って接合すること。

公共汚水ます底部構造図  
(参考図)

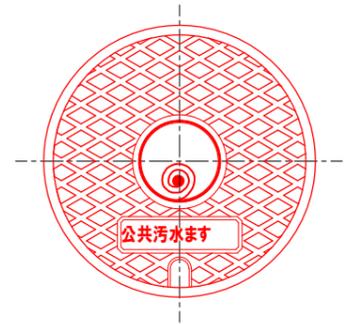


- (注記)
- ・公共汚水ます底部の構造は、ストレート、3方向又は流入受口取付形とする。
  - ・公共汚水ますは、地形・現地の状況及び宅内の配管等を考慮した上で、配置を決定すること。

公共汚水ます用蓋  
(参考図)

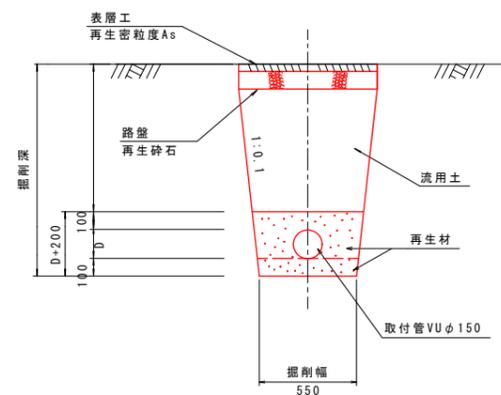


蓋のデザイン S=1:3



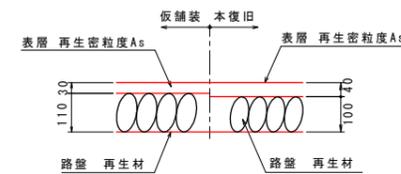
- (ます蓋のデザイン規定)
- ・市章はますの中心に、直径70mm程度で表示すること。
  - ・ます名は、中心より下に、長さ100mm程度高さ25mm程度で、「公共汚水ます」と直線で表示すること。

取付管掘削及び埋戻し標準図



- (注記)
- ・管周りの再生材(砕石、砂)は、最大粒径20mm以下を使用すること。

アスファルト舗装復旧 S=1/10



- (注記)
- ・本復旧の舗装厚および路盤厚は、発注者と協議の上で施工すること。

図面番号	第 16 葉	図面総数	全 16 葉
工事名称	令和7年度黒崎宮津地区管渠築造工事		
図名	汚水取付管参考図 S=1/20		
作成年月日	令和7年3月	所属年度	令和7年度
係員	課長	副課長	主査
	係長	設計	製図
	照査		
鳴門市都市建設部下水道課			